

廃棄物処理関連施設見学バスツアーについて（平成 24 年度第 2 回）

栃木県東環境森林事務所

1 取組の趣旨

廃棄物処理施設は、廃棄物の減量化やリサイクルをはじめ、産業活動の健全な発展のため必要不可欠な施設ですが、普段県民の皆様が目にする機会が少ないこともあって、「迷惑施設」として捉えられることが多い施設です。

そこで、施設の必要性や安全性を説明していくことと共に、県民の皆様が施設を直接見学できる機会を提供するため、平成 23 年度から施設見学バスツアーを企画しています。

2 ツアーコンセプト

廃棄物がどのように発生し、分別され、処理されているのか、実際の現場へ参加者の皆様を御案内しました。

また、廃棄物減量化の取り組みや資源の循環の考えなども併せて紹介しました。



3 実施日

11 月 23 日（金曜日・祝日）

4 参加者

32 名（うち小学生 5 名）

5 見学ルート

9:00 上三川町役場出発

9:15~12:00 日産自動車(株)栃木工場（上三川町）

【車両製造ライン・廃棄物分別施設・水処理施設を見学、廃棄物減量化の取組を学んだ】

14:00~15:30 ツインリンクもてぎ（茂木町）

【レジャー施設内で発生する廃棄物の焼却施設・最終処分場・水処理施設を見学、廃棄物処理の場内完結について学んだ】

16:00~16:40 (有)ドンカメ（芳賀町）

【堆肥化施設を見学、資源循環の流れを学んだ】

17:45 上三川町役場到着

6 当日の様子

- ・ 廃棄物を再び資源として利用する姿勢や環境に最大限配慮して処理する取組について、多くの参加者から「身近なゴミから分別したい」「ゴミを資源化する実例を見られてよかった」「思っていたよりきれいだった」などの意見がありました。
- ・ 参加者から多くの質問があり、施設側と活発にやりとりが行われました。

7 今後について

- ・ 年度内（H25.3 月）に第 3 回目の開催を予定しています。
- ・ 次回の開催については、決定次第、県廃棄物対策課のホームページなどでお知らせします。

バスツアー アンケート結果

H24.12.3 県東環境森林事務所

○ 参加者: 32名 ○ 有効アンケート回答: 32件

Q.1 性別を教えてください。 & Q.2 年代を教えてください。 (単位: 名)

男性	女性	~12	13~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~
20	12	5	0	3	1	10	4	9

Q.3 バスツアーをどのように知ったか。

友人に誘われて など

① 県 HP	② 下野記事	③ 真岡新聞	④ 県民だより	⑤ 掲示された 募集案内	⑥ とちまるくん ツイッター	⑦ その他
8	3	0	9	1	1	10

Q.4 参加の理由は。

・子供が興味を持ったため など

① 環境・廃棄物に興味	② 廃棄物処理施設を見たことない	③ その他
17	7	8

・廃棄物を少なくしようとする努力が感じられた
・熱心に社員が取り組んでいて
関心した

Q.5 日産自動車栃木工場について

① 良かった	② つまらなかった	③ どちらでもない	④ その他
32	0	0	0

Q.6 ツインリンクもてぎについて

① 良かった	② つまらなかった	③ どちらでもない	④ その他
28	0	2	2

・環境について考えていた
・廃棄物を場外に持ち出さ
ない取り組みがすばらしい
と感じた

Q.7 ドンカメについて

① 良かった	② つまらなかった	③ どちらでもない	④ その他
32	0	0	0

・思っていたよりもおいが
無いことにビックリした
・わかりやすい説明や考
え方に感動しました

Q.8 今回のバスツアーは、環境や廃棄物を考えるにあたり参考になりましたか。

① 参考になった	② 参考にならなかった	③ どちらでもない	④ その他
32	0	0	0

Q.9 今回のようなバスツアーが開催された場合、また参加してみたいですか。

① 是非参加してみたい	② 参加してみたい	③ どちらでもない	④ 参加しない
20	12	0	0